

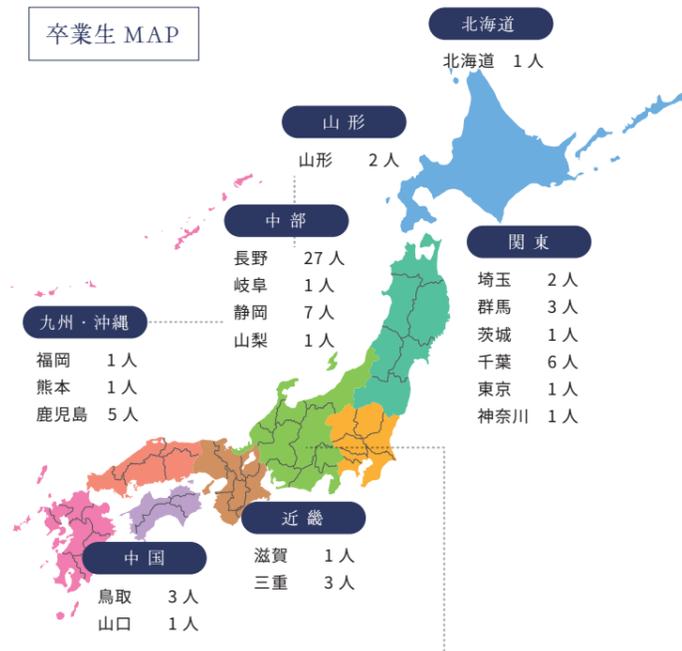
会社沿革

2000年の設立以来、新規就農者の育成・高原野菜の生産・販売に取り組み全国に優れた若い農業経営者を多く輩出してきました。トップリバーはこれからも次世代の農業経営者を支援していきます。

2000	有限会社トップリバー設立
2006	一期生卒業 御代田地区にて独立
2008	長野県初のJGAP認証を取得
2009	カンブリア宮殿出演 売上10億円達成
2010	富士見農場始動
2012	静岡農場・千葉農場始動、 富士見地区にて初の独立者輩出
2013	御代田本社新事務所・予冷庫新設
2016	川上新予冷庫新設
2017	富士見新事務所・予冷庫新設
2020	GGAP認証を取得 第59回農林水産祭内閣総理大臣賞受賞

代表者	嶋崎 隼人
設立	2000年5月1日
資本金	1,000万円
従業員	約100名(うち季節雇用 約60名)
事業内容	◎大規模農業経営育成事業 ◎野菜の生産・販売/新規就農者の育成 (独立、家業継承、法人就農者育成)
加盟団体	公益社団法人日本農業法人協会 社団法人食農連携機構 日本プロ農業総合支援機構 一般社団法人日本GAP協会

卒業生 MAP



アクセス・お問い合わせ

本社・御代田農場

【所在地】
〒389-0206
長野県北佐久郡御代田町御代田 3986-1

【公共機関をご利用の方】
「御代田駅」から2キロ(車5分)
「佐久平駅」から8キロ(車15分)

【車でお越しの方】
上信越自動車道、佐久インターチェンジ
(佐久IC) から約10分

富士見農場

【所在地】
〒399-0214
長野県諏訪郡富士見町落合字三ノ沢 10294

【公共機関をご利用の方】
「富士見駅」から3キロ(車5分)

【車でお越しの方】
中央自動車道、諏訪南インターチェンジ
(諏訪南IC) から約6分

川上集荷場

【所在地】
〒384-1403
長野県南佐久郡川上村秋山下上登 99-1

【公共機関をご利用の方】
「信濃川上駅」から13キロ(車で18分)

【車でお越しの方】
中央自動車道、長坂インターチェンジ
(長坂IC) から約50分

詳しくはウェブサイトをご覧ください。
<https://www.topriver.jp/>



会社案内

農業は誰もが 幸せになれる職業です。

これからの農業は、「個人」から「組織」の時代。

そこで必要になるのが「地域農業を担う若い農業経営者」です。

トップリバーは、独立希望者、法人就職希望者、家業継承者、新規参入企業の農業責任者・行政

関連の研修生などに対して、目的に合わせた研修を行っています。

土地や機械そしてお金が無くても、経営者になりたいという「信念のある若者」と、学べる

「環境」が揃えば「次世代の農業経営者」は育ちます。

トップリバーは、そんな経営者を育てる
「技術」と「環境」を持つ農業法人です。
興味がある方は是非ご連絡ください。

経営
理念

農業活動を通じて
自身とすべての人を幸せにする

農業界を
牽引できる
農業者の育成

生産者
所得の向上

持続可能な
農業の実現

営農部 Farming

農業経営者を目指す

農業で安定した収入を得るためには、農業の技術だけではなくビジネスマインド、収益やコストの感覚、組織のマネジメント、人材の育成など、経営者としてのスキルも必要不可欠です。営農部は、社員として働きながら次世代の農業経営者を志します。

独立までのステップ



POINT

農業版 iCD 診断を用い、現在のタスクレベルを客観的に判断することで課題と目標を具体的に設定し、必要な技術・知識を明確化できます。

トップリバーの人材育成

トップリバーにとって社員は大切な宝であり、家族でもあります。
皆さんが農業経営者になるという夢を叶えられるよう、様々なフォロー体制を整えています。

基礎習得

高い志を持った仲間と共に、農業を一から学んでいきます。収穫・定植といった農作業の基本はもちろん、農薬や肥料などの資材の管理方法、農業経営者になる上で必要な、労務管理や経営論の基本も学びます。この段階で、農業を行う体力と精神力を身に付けましょう

技術力強化

GAP(農業生産工程管理)による管理手法や、大型農業機械の操作・管理方法を学んでいきます。農薬・肥料の散布や畑の耕し方など、収穫・定植以外の農作業も身に付けていきましょう。農場運営に加わり、共に働くメンバーへの指導や段取りの組み立て、畑の工程管理、商品部との出荷計画についての打ち合わせなど、独立を念頭に置きながら、培った知識と技術で挑んでいきます。様々な苦労を経験し不安に駆られるときもありますが、いつでも相談にのってもらえる独立者が身近にいることは何よりも心強い支えです。

農業経営の
実践

農場の責任者として運営と管理を行います。予算組みから栽培品種・肥料・農薬の選定、農場従業員の労務管理、農場の損益まで、全ての責任を持ちます。独立を想定した実践レベルの農業経営を経験することで、独立について具体的なイメージを持つことができます。様々な課題に直面しますが、今まで学んできた技術と知識で解決していけるはずですよ。

トップリバーの独立支援

実践を通して経験とキャリアを積み上げていき、農業者として
立ち立ちできる力量と自信がいたら、いよいよ卒業・独立となります。卒業生は独立後も
トップリバーと親子のような関係を保ちながら、農業経営者への道を進んでいきます。

01 資金計画

独立に必要な資金の融資計画の策定についてサポートします。先に独立した先輩方の実績や
トップリバーへの信頼の元、銀行や公庫などから融資を受けることができ、資金調達の面につ
いては安心して臨むことができます。

02 農地・機械・ 販路の確保

長野県御代田町・富士見町で独立する場合は栽培経験のある農地を引き続き使用することも可
能です。他地域で独立する場合でも、農地確保の方法を指導します。

また、独立後に必要な農業機械や資材などの準備についても、トップリバーが所有している機械
を安価で購入またはレンタルで使うことが可能です。

独立後の販路については、県内や県外問わず全面的にサポートします。

POINT 販路がない場合は、トップリバーが生産物を販売します。



03 人との つながり

トップリバーで学んだ人とのつながりとコミュニケーション力は、農業者としての一生の財産で
す。独立就農後、農業経営をする中で困難な場面に遭遇したときは、培ったコミュニケーション力
を最大限に生かし、解決していきましょう。他にも、人手がどうしても足りない時や日々の生活で
困りごとが生じた時、確定申告や助成金申請など公的な書類を作成する上で分からないことが
ある時や農場の規模拡大に取り組みたい時など、ご相談いただければいつでもトップリバーが
全面的にバックアップします。



商品部 Merchandise

生産者とお客様を繋ぐ

商品部は、生産者から野菜を仕入れ、外食・中食・小売関係など様々な業態の実需者へ販売します。
マーケットイン視点での生産管理、トレーサビリティの徹底、これらを生産者と協力し行うことで
安心安全な野菜をお客様へお届けします。



生産者とのコミュニケーション

トップリバーが主に取り扱っている葉物野菜は収穫のタイミングが短
く、屋外で栽培する「露地野菜」であるため天候の影響を受けやすいこ
とが特徴です。生産者が丹精込めて作った野菜を、無駄にせずより多く
収穫するには生育状況を正確に把握することが重要になります。
そのためには、圃場の巡回や生産者とのコミュニケーションが何よりも
大切です。生産者と同じ視点に立ち、販売状況を共有しながら収穫する
規格や数量などを話し合います。



マーケットイン

マーケットイン視点での販売は「約束を守る」「お互いを尊重する」
ことが重要です。トップリバーは、お客様のニーズに合った野菜を
受注通り確実に供給し、産地状況や生産者の声をお届けすることで
お客様と信頼関係を築いてきました。
また、生産者にもお客様の声を届けることで、両者を結ぶ重要な役
割を担っています。



新鮮な野菜

生産者が作った野菜を新鮮なままお届けするには、お客様の手元
に届くまでの流通過程で確実な温度管理を行うことが重要です。
トップリバーは、早朝に収穫した野菜を真空予冷装置で冷却し、
野菜芯部の温度を短時間で鮮度保持に適した温度まで下げ、
運送会社へ託すわずかな時間も低温貯蔵予冷庫で保管します。
その後、徹底された温度管理のもと輸送され収穫時の鮮度を保ち
お客様へお届けします。



トレーサビリティ

商品の生産・流通過程を正確に把握し、問題が発生した際に速やか
に原因を特定できるようトレーサビリティを徹底して行います。
トップリバーでは、出荷した野菜の動きをデータ化し、生産者が日々
入力している作業記録と結びつけることで、その野菜が栽培された
畑での全ての作業内容、作業者名、育苗中の記録、種の出産国に至
るまで遡って確認することができます。

ITEMS 取り扱い品目

	5月		6月		7月		8月		9月		10月	
	上旬	下旬	上旬	下旬	上旬	下旬	上旬	下旬	上旬	下旬	上旬	下旬
 レタス	御代田											
	富士見											
	川上											
 サニー	御代田											
	富士見											
	川上											
 グリーンリーフ	御代田											
	富士見											
	川上											
 キャベツ	御代田											
	富士見											
	川上											
 白菜	御代田											
	富士見											
	川上											
 ロメイン	御代田											
	富士見											
	川上											

POINT
安定した供給を可能とするため産地をリレーし作付けを行っています。

その他に、ズッキーニ、かぼちゃ、春菊、など様々な品目を扱っています。

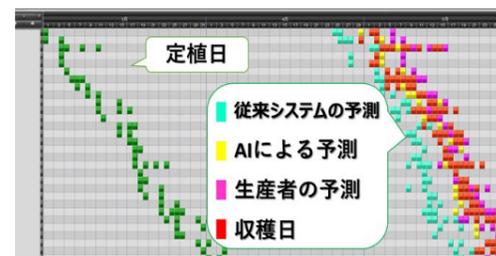


GLOBALGAP 認証取得 (2020年7月～)

トップリバーは2008年7月に長野県初となるJGAP認証を取得、その後2020年7月にはGLOBALGAPの認証を取得しました。GLOBALGAPとは「安全な農産物の生産・出荷」「環境に配慮した持続可能な農業」「労働者の安全と福祉」を柱とした、国際基準の農業規範です。トップリバーはGLOBALGAPが掲げる「持続可能な農業」を具現化するために、毎年業務の見直しと改善を行い更新審査を受審しています。

AIを活用した生育予測システム

2021年よりトップリバーにおいて本格運用が開始された「AIを活用した生育予測システム」は、過去2年間の気象メッシュ情報(約1km四方の気象データ)と生育日数のデータを利用し、気象による生育の変化および生育に影響を与えるパラメータをディープラーニングで学習させ、生育日数と収穫日を自動算出するシステムです。このシステムは、従来の経験による予測方法と比較して専門的な知識を必要としません。1週、2週後の生育状況と出荷量の見通しを正確に把握することが可能となったため、お客様への情報提供にも大いに役立っています。



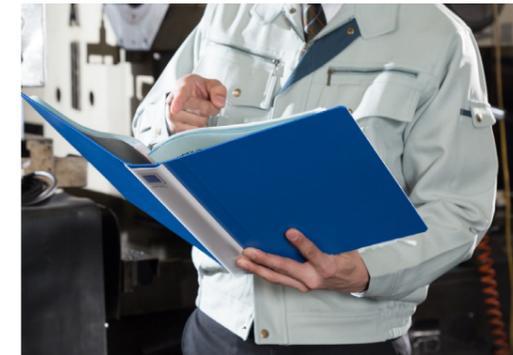
POINT
『AIを活用した生育予測システム』の詳細はこちら



業務推進部 Office work

組織を支える

業務推進部はそれぞれに特化した3つの課に別れ、会社内外とコミュニケーションを取りながら組織全体を支えています。各部署のサポートを行う重要な役割です。



品質管理課

トップリバーが出荷する野菜の品質を保証することが品質管理課の主な業務です。野菜がルールに則った正しい方法で栽培・収穫・輸送されていることを日々チェックしています。また、GAP認証(農業生産工程管理:農業活動が正しく行われていることの証明)を毎年継続して取得することも重要な業務の一つです。「持続可能な農業の実現」を念頭に置き、安心安全な野菜が実需者のもとへ届くよう管理します。



経理課

会社のお金を管理することが経理課の主な業務です。管理を行うために、請求書の発行、経費の確認と支払、残高管理など日々のお金の流れを正確に記録し処理する必要があります。毎月の売上高、営業成績や財政状態を数値化し、月次決算として経営陣に報告することも重要な業務です。それらの情報を用いて、経営陣と従業員を経理の面からサポートし、そして生産性向上の為により良いお金の使い方を提案します。



総務課

会社運営をスムーズに行うため、総務課は多種多様な業務を担当します。施設・備品管理、各種書類の作成、勤怠管理、福利厚生の整備や社内イベント企画など会社全体の幅広い業務に携わるため、コミュニケーション能力、スケジュール管理能力、危機管理能力が必要です。社内外で発生する突発的な問題に対し、素早く状況を判断し対応しながら社員の要望、時代の流れに合わせた労働環境を提案し、いきいきと働きやすい職場環境を目指します。